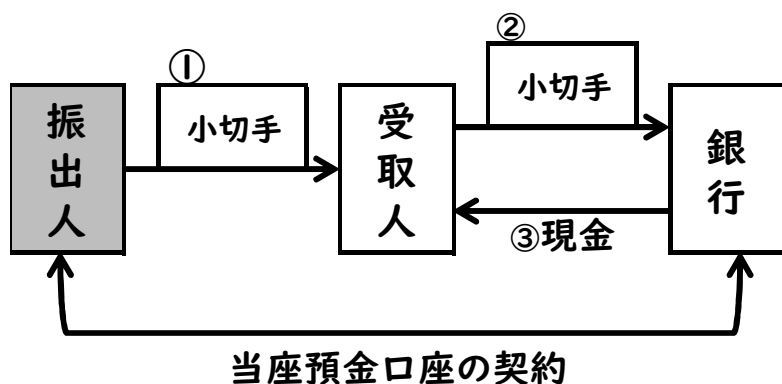


当座預金の会計処理

- ・当座預金は、主に（ ）を行う預金口座であり、お金を引き出す時に、（ ）を使うのが特徴である。
- ・なお、預け入れをしても（ ）はつかない。
- ・また、当座預金勘定は、（ ）の勘定科目であり、増加である預け入れは（ ）、減少である引出しは（ ）に記入する。



《「小切手の振出し」の流れ》



仕訳問題

1. 現金 1,000 円を当座預金口座に預け入れた。
() ()
2. A社から商品 500 円を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
() ()
3. B社に商品 300 円を売上げ、代金は当社振出の小切手で受取った。
() ()
4. C社に商品 500 円を売上げ、代金は同社振出の小切手で受取った。
() ()
5. D社に商品 1,200 円を売上げ、代金は同社振出しの小切手で受取り、ただちに当座預金口座へ預け入れた。
() ()

- ポイント● 「代金は〇〇振出しの小切手で受取った」について
他人振出小切手… () 勘定で処理
自己振出小切手… () 勘定で処理